

# 森林づくり活動アンケート

## 集計結果

(平成12年9月調査)

平成13年2月

林野庁 森林保全課

## このアンケートについて

### [調査方法]

- ✓ 平成12年6月に、森林整備活動を実施しているボランティア団体の名称、所在地等について都道府県緑化担当課に調査を依頼し、報告のあった581団体のうち所在地が明らかになった511団体について、平成12年9月にアンケート票を林野庁から送付した。

### [集計方法]

- ✓ 平成9年の調査と同様の質問項目については対比した。
- ✓ 複数回答の項目については、有効回答数を分母として割合を示した。
- ✓ 調査年を特に明示していないものは、平成12年の調査による。

### [担当・問い合わせ先]

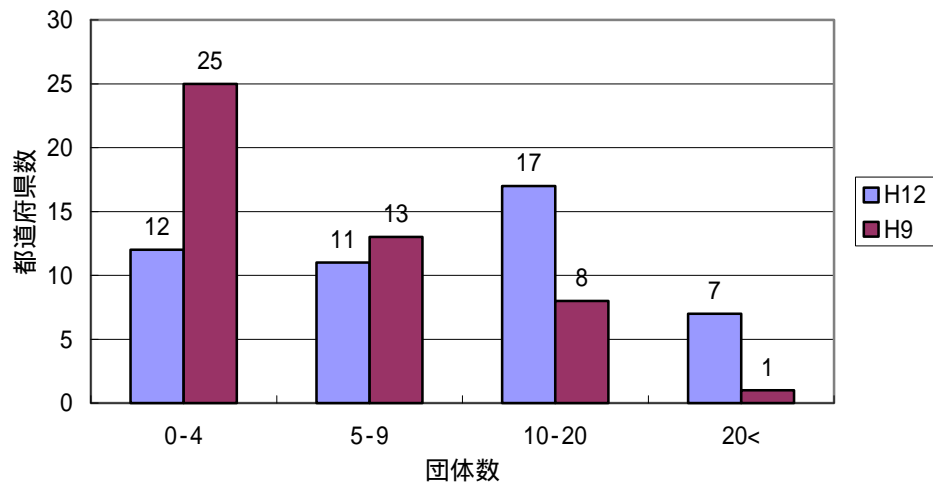
林野庁 森林整備部 森林保全課 緑化推進班  
(Tel: 03-3502-8111 ext. 6319, 6323)

## 「森林づくり活動についてのアンケート」集計結果

H9 : 団体数 277 発送数 277 有効回答数 145 (52%)  
H12 : 団体数 581 発送数 511 有効回答数 332 (65%)

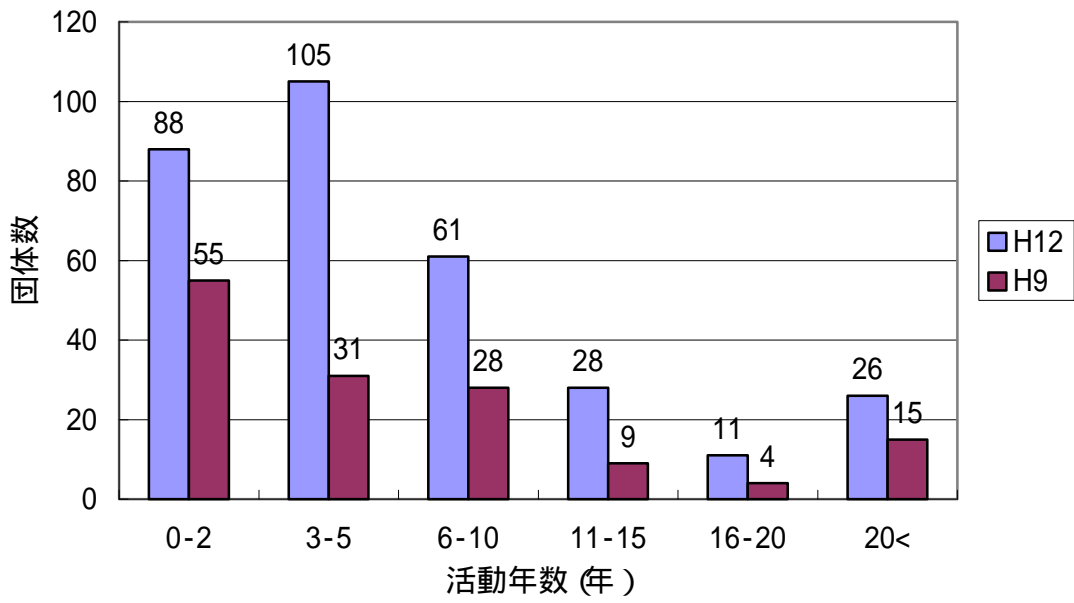
### 1 貴団体の概要についておうかがいします。

#### (1) 所在都道府県

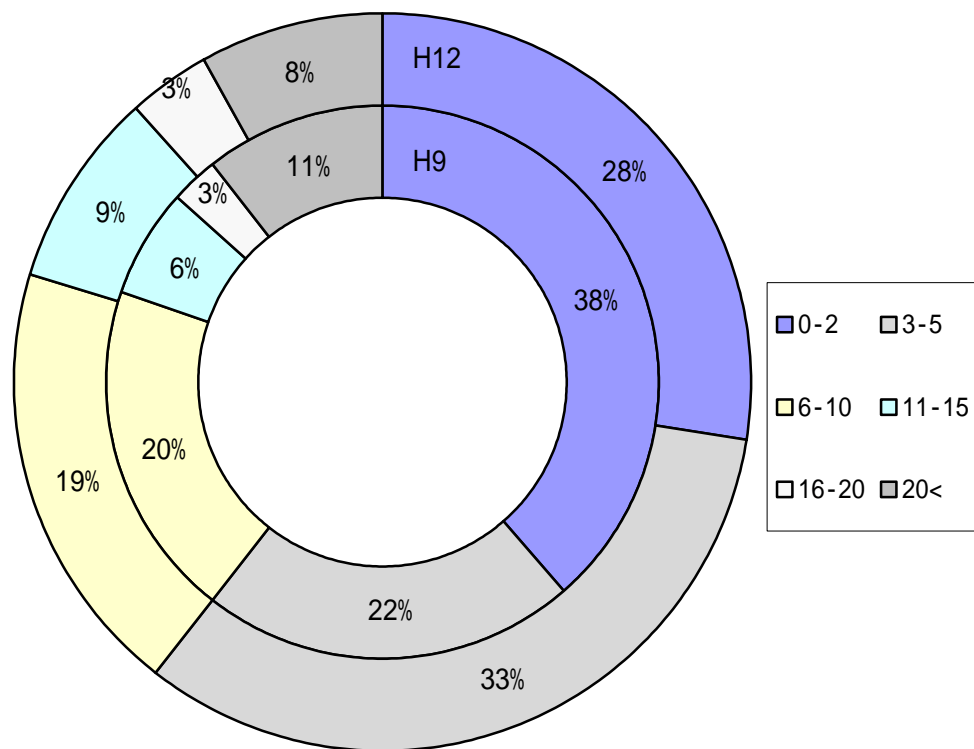


団体数別都道府県数

(2) 活動年数



活動年数別団体数



活動年数別団体数割合

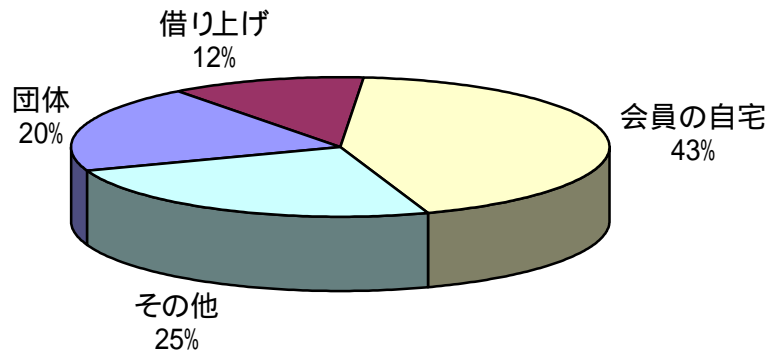
(3) 事務所をお持ちですか

回答	回答数	構成比(%)
ある	188	57
ない	142	43
合計	330	100

(4) (3) で「ある」とされた方、事務所の持ち主は誰ですか

回答	回答数	構成比(%)
団体	40	20
借り上げ	23	12
会員の自宅	85	43
その他	49	25
合計	197	100

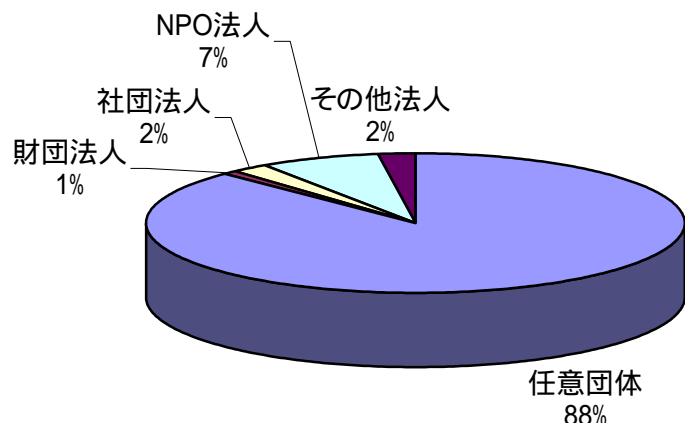
- 「その他」: 庁舎、役場、自然体験施設内に事務局を設置、会員の職場。
- (3)で「事務所有り」とした件数と合計値が異なるのは、複数の事務所を利用している団体が含まれているため。



(3)で「ある」と答えた団体の事務所の持ち主別団体数割合

(5) 組織の形態はどのようになっていますか

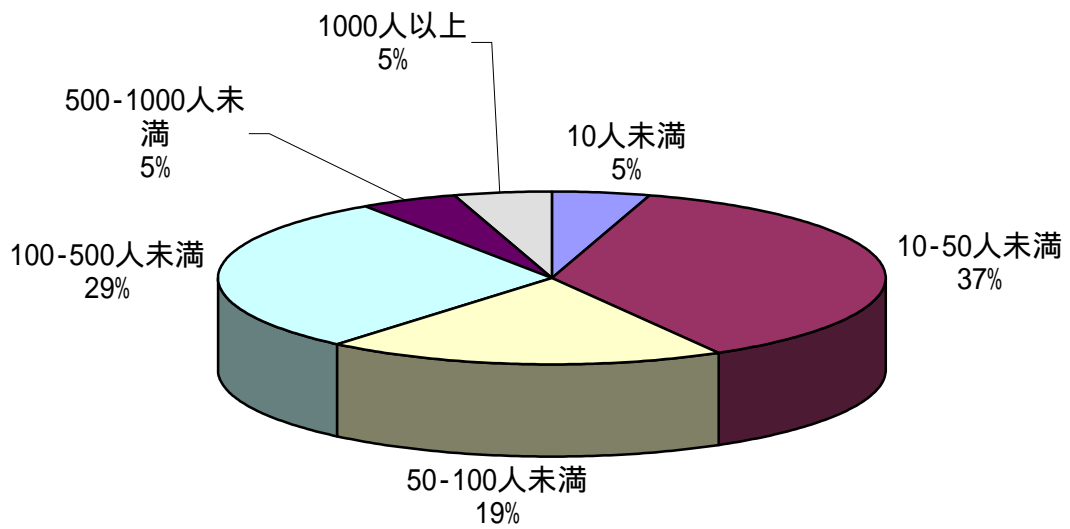
回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
任意団体	288	88	117	83
財団法人	3	1	4	3
社団法人	7	2	11	8
NPO法人	22	7	9	6
その他法人	7	2		
合計	327	100	141	100



組織の形態別団体数割合(平成12年)

(6) 会員数はどのくらいですか

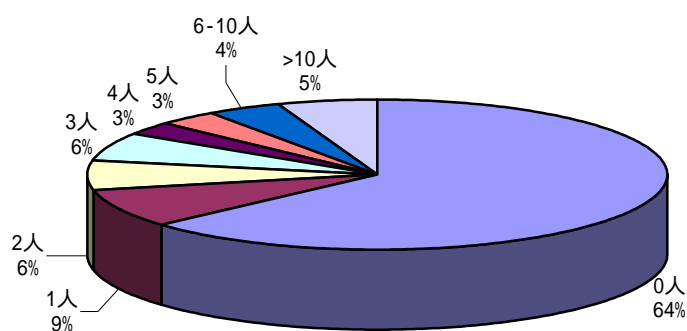
回答	回答数	構成比(%)
10人未満	15	5
10～50人未満	121	37
50～100人未満	64	19
100～500人未満	96	29
500～1000人未満	16	5
1000人以上	15	5
合計	327	100



会員数別団体数割合

(7)団体の森林づくり活動に関する運営にかかわっているスタッフについて  
ア 専従スタッフの数

専属スタッフ数	0	1	2	3	4	5	6-10	>10	計
団体数	210	27	21	21	9	11	14	18	331
構成比(%)	64	9	6	6	3	3	4	5	100



専属スタッフ数別団体数

- イ スタッフの雇用形態（専従以外も含む）  
 通年雇用（月給制）最少0人、最大8人  
 臨時雇用（日給制）最少0人、最大30人

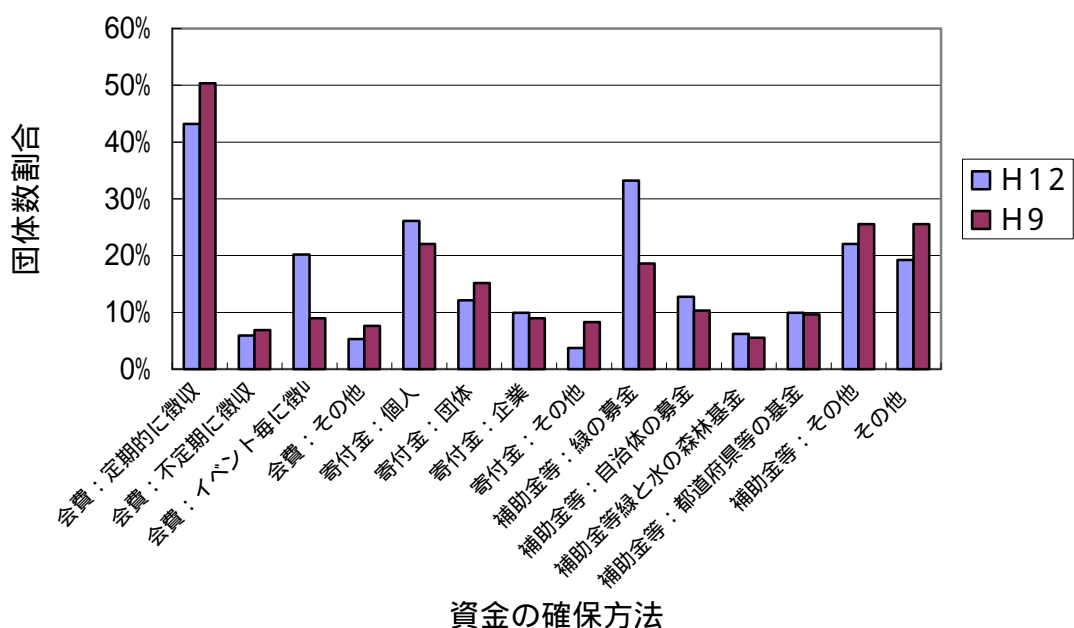


(8) 活動資金（事務局運営費を除く）は、主にどのようにして確保していますか

回答		平成12年		平成9年	
		回答数	構成比 (%) <sup>1</sup>	回答数	構成比 (%) <sup>2</sup>
会費	定期的に徴収	139	43	73	50
	不定期に徴収	19	6	10	7
	イベント毎に徴収	65	20	13	9
	その他	17	5	11	8
寄付金	個人	84	26	32	22
	団体	39	12	22	15
	企業	32	10	13	9
	その他	12	4	12	8
補助金・助成金等	緑の募金	107	33	27	19
	県・市町村等の募金	41	13	15	10
	緑と水の森林基金	20	6	8	6
	都道府県等の基金	32	10	14	10
	その他	71	22	37	26
その他		62	19	37	25
合計		740	-	324	-

・複数の項目を選択した団体は214団体で、その内訳は、8項目：3団体、6項目：8団体、5項目：17団体、4項目：25団体、3項目：66団体、2項目：95団体となっている。

・「その他」：自己負担、市町村の負担金、民間団体からの支援、販売イベントによる収益等。



資金の確保方法別団体数割合（複数回答あり）

<sup>1</sup> 母数は有効回答数322

<sup>2</sup> 母数は有効回答数145

(9) 事務局運営費は主にどのようにして確保していますか

回 答		回答数	構成比(%) <sup>3</sup>
会費	定期的に徴収	89	28
	不定期に徴収	6	2
	イベント毎に徴収	26	8
	その他	10	3
寄付金	個人	39	12
	団体	20	6
	企業	14	4
	その他	7	2
補助金・助成金等	緑の募金	40	12
	県・市町村等の募金	23	7
	緑と水の森林基金	5	2
	都道府県等の基金	14	4
	その他	34	11
その他		81	25
合計		408	-

- 複数の項目を選択した団体は92団体で、その内訳は、8項目：1団体、6項目：2団体、5項目：6団体、4項目：13団体、3項目：21団体、2項目：49団体となっている。
- 「その他」：個人負担、イベントに参加して食品やクラフトを販売した利益、間伐材の売上金、企業の社会貢献活動費等。

<sup>3</sup> 母数は有効回答数322

2 貴団体で行う活動のうち、森林づくり活動についてお伺いします

(1) 事業費全体に占める森林づくり活動の割合はどの程度ですか

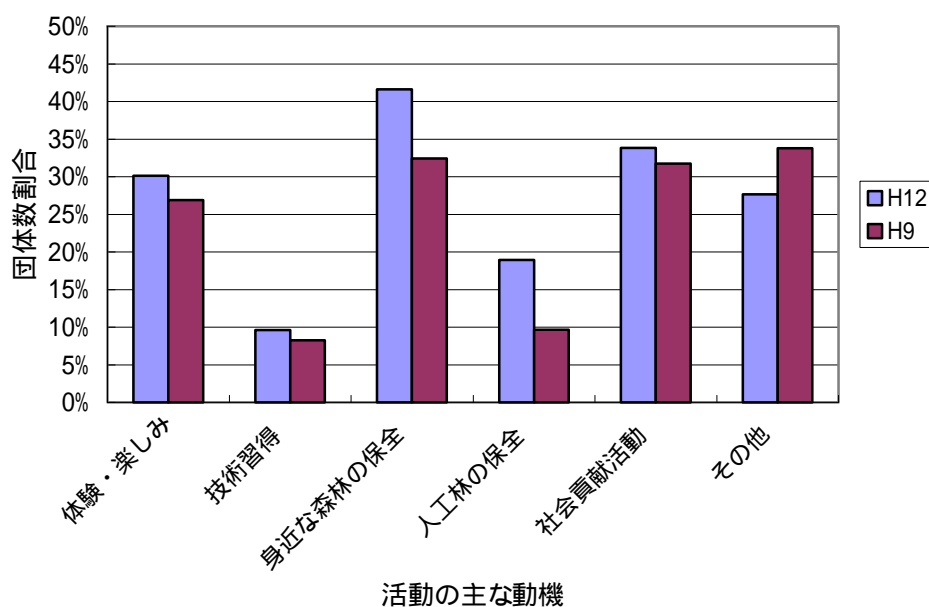
回 答	回答数	構成比(%)
事業費の半分以上	146	53
事業費の約半分	26	9
事業費の半分以下	106	38
合計	278	100

事業予算によってばらつきが有るとの理由で、複数回答した団体が1団体含まれる。

(2) 活動の主な動機はどのようなことですか

回 答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比(%) <sup>4</sup>	回答数	構成比(%) <sup>5</sup>
体験・楽しみ	97	30	39	27
技術習得	31	10	12	8
身近な森林の保全	134	42	47	32
人工林の保全	61	19	14	10
社会貢献活動	109	34	46	32
その他	89	28	49	34
合計	521	-	207	-

「その他」：水源涵養、水質保全、森づくりを通じた環境意識等の向上、人との出会い交流、市民相互の親睦、保全と共に子どもの自然体験の場を創出、緑豊かな森林を子ども達に、共同作業を通じた人間関係の学習等。



活動の主な動機別団体数割合 (複数回答あり)

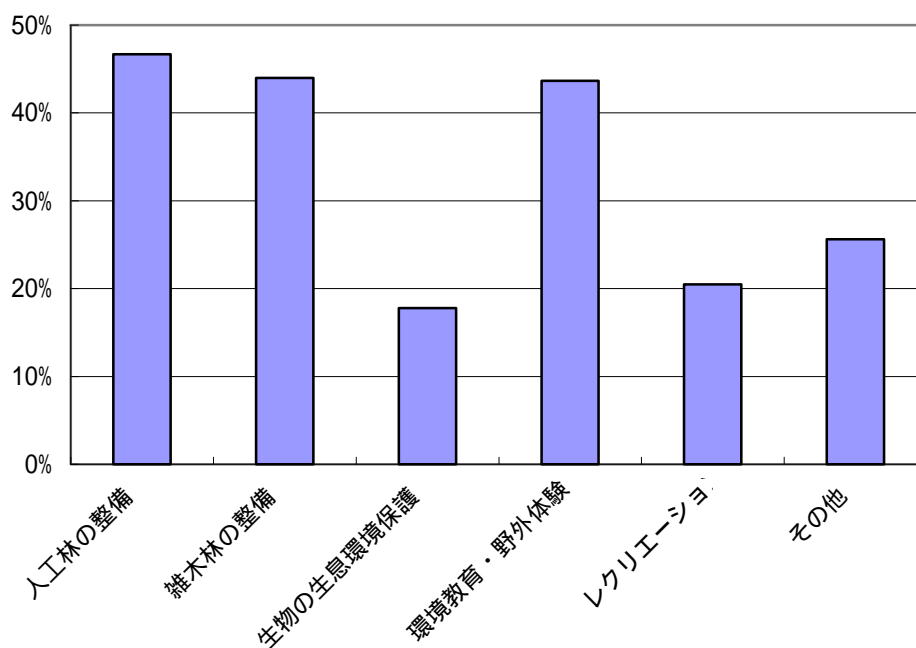
<sup>4</sup> 母数は有効回答数322

<sup>5</sup> 母数は有効回答数145

(3) 活動の主な内容はどのようなものですか

回 答	回答数	構成比(%) <sup>6</sup>
人工林の整備	155	4.7
雑木林の整備	146	4.4
生物の生息環境保護	59	1.8
環境教育・野外体験	145	4.4
レクリエーション	68	2.0
その他	85	2.6
合計	658	-

- 複数回答した団体は186団体。
- 回答無しが13団体。
- 「その他」：緑化木の植栽と手入れ、グリーンアドベンチャー活動、ネイチャークラフト教室、隣接の休耕田でピオトープ、山菜畑、間伐材の炭焼き、しいたけ栽培、ログハウス建築、登山道の整備、遊歩道整備、荒廃した山道を整備し桜等の植樹。



主な活動内容別団体数割合 (複数回答あり)

<sup>6</sup> 母数は有効回答数322

### 3 森林づくり活動を行っている場所についてお伺いします

#### (1) 活動の場所は決まっていますか

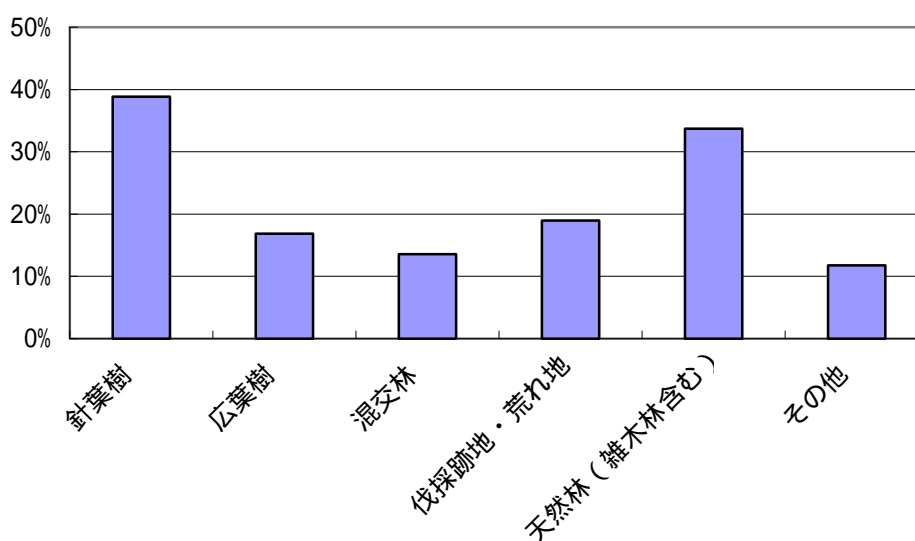
回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
定まっていない	81	2.5	21	1.4
1箇所	104	3.2	117	8.0
2～5箇所	110	3.4		
6箇所以上	28	0.9		
その他			9	0.6
合計	323	100	147	100

H12：複数回答9団体。

#### (2) 活動の対象としている森林は、主にどのような森林ですか

回答		回答数	構成比(%) <sup>7</sup>
人工林	針葉樹	129	3.9
	広葉樹	56	1.7
	混交林	45	1.4
伐採跡地・荒れ地		63	1.9
天然林（雑木林含む）		112	3.4
その他		39	1.2
合計		444	-

H12：複数回答104団体、回答無しが21団体。



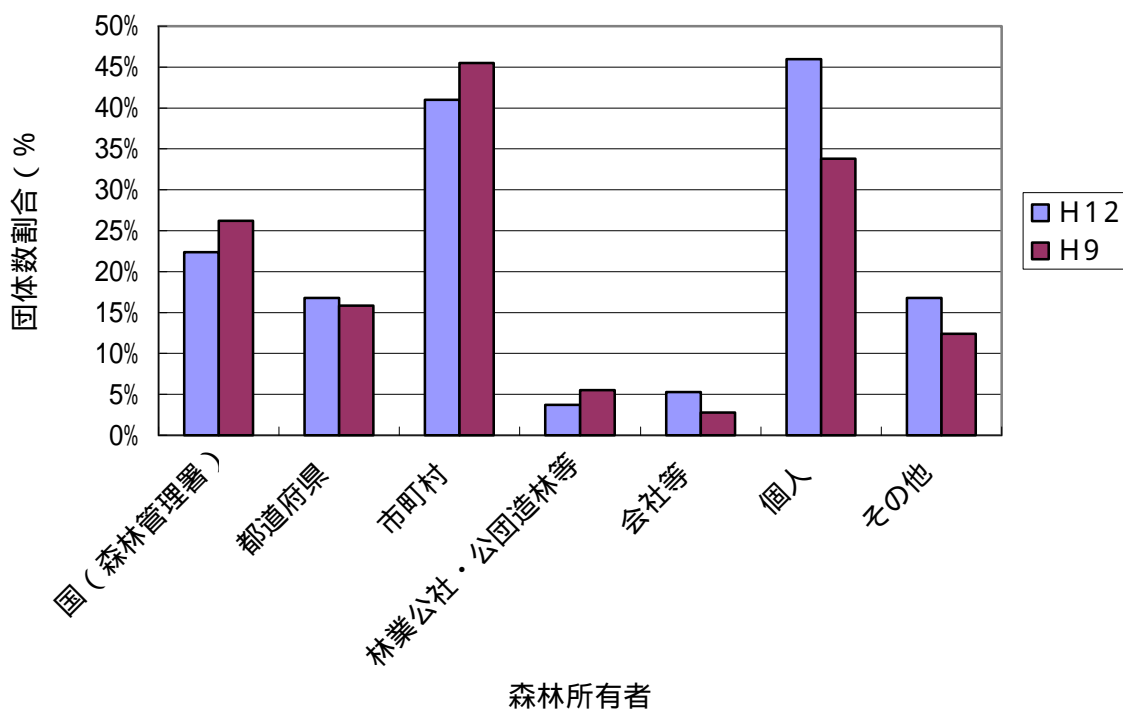
活動の対象としている森林別団体数割合（複数回答あり）

<sup>7</sup> 母数は有効回答数322

(3) 活動している森林は、誰の所有ですか

回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比(%) <sup>8</sup>	回答数	構成比(%) <sup>9</sup>
国(森林管理署)	72	2.2	38	2.6
都道府県	54	1.6	23	1.6
市町村	132	4.0	66	4.6
林業公社・公団造林等	12	0.4	8	0.6
会社等	17	0.5	4	0.3
個人	148	4.6	49	3.4
その他	54	1.6	18	1.2
合計	489	-	206	-

H12：複数回答130団体。



活動対象森林所有者別団体数割合 (複数回答あり)

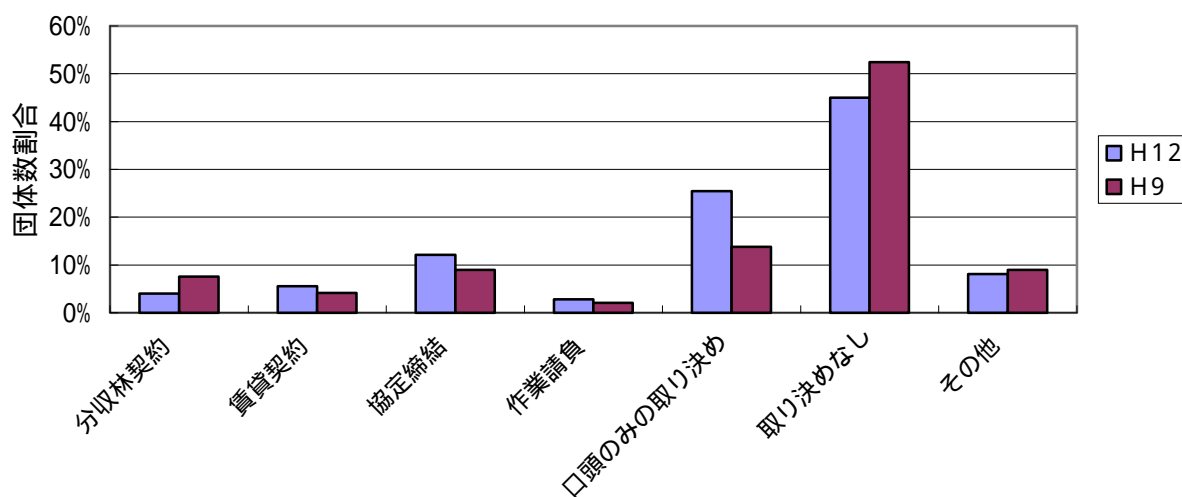
<sup>8</sup> 母数は有効回答数322

<sup>9</sup> 母数は有効回答数145

(4) 活動している森林の所有者と何らかの「取り決め」は行っていますか

回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比 (%) <sup>10</sup>	回答数	構成比 (%) <sup>11</sup>
分収林契約	13	4	11	8
賃貸契約	18	5	6	4
協定締結	39	12	13	9
作業請負	9	3	3	2
口頭での取り決め	82	25	20	14
取り決めなし	145	44	76	52
その他	26	8	13	9
合計	332	-	149	-

複数の場所で活動を行っている団体が含まれているため、複数回答した団体が含まれる。



森林所有者との取り決め

(5) (4) の取り決めについて、期間などはどのようになっていますか

最も古い取り決め 昭和 3年～  
 最も新しい取り決め 平成12年～  
 取り決め期間(最小) 1年  
 取り決め期間(最大) 100年

「その他」:

- ・所有者と活動日の協議程度
- ・作業内容の承諾と土地立ち入りについて協議依頼文書。
- ・森の活用等の取り決めはあるが注意事項等のみ。
- ・自治体が入っている。
- ・市で取りまとめた基本計画書に添った形で森林整備を行う。
- ・主催者所有林のため問題なし。

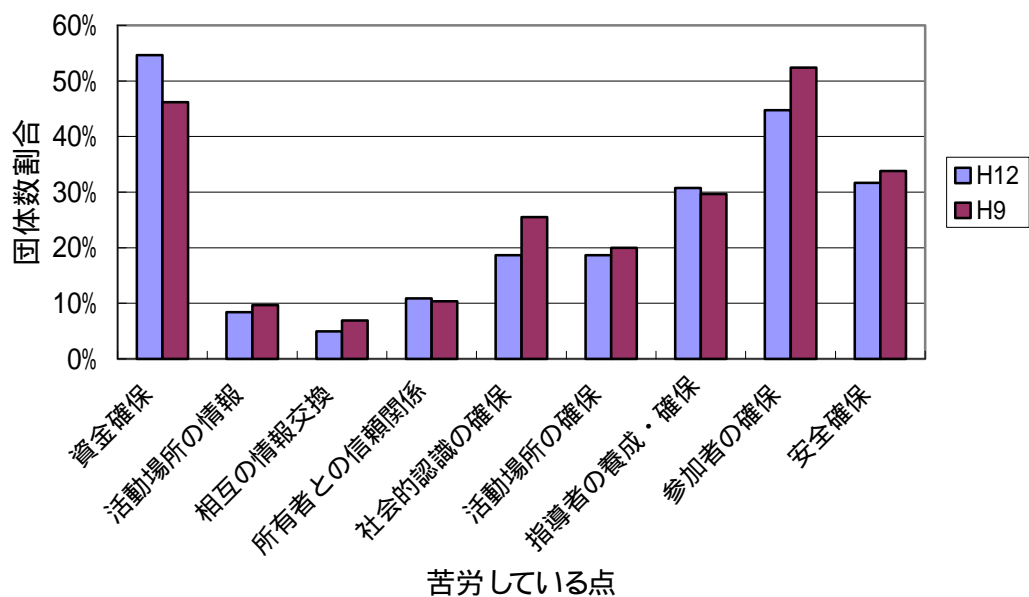
<sup>10</sup>母数は有効回答数332

<sup>11</sup>母数は有効回答数145

4 森林づくり活動で特に苦勞されている点はどのような点でしょうか

(1) 主な苦勞している点 (複数回答/主なもの3項目)

回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比 (%) <sup>12</sup>	回答数	構成比 (%) <sup>13</sup>
資金確保	176	5.5	67	4.6
活動場所の情報	27	0.8	14	1.0
相互の情報交換	16	0.5	10	0.7
所有者との信頼関係	35	1.1	15	1.0
社会的認識の確保	60	1.9	37	2.6
活動場所の確保	60	1.9	29	2.0
指導者の養成・確保	99	3.1	43	3.0
参加者の確保	144	4.5	76	5.2
安全確保	102	3.2	49	3.8
合計	719	-	340	-



(2) (1) 以外でご苦勞されている点について自由に記入して下さい

- 緑の募金活動交付金について用途の制限。
- 森林づくりに関し行政側の積極性が欠けていること。
- 林業の将来が見えないから説明に苦勞する。
- 費用対効果が明確に表せないこと。
- 会員の高齢化。新入会員の減少。ボランティア意識の低調。責任感の低下。
- 伐採後の処理。
- 安全技術の指導。
- 森林組合等の事業にも奉仕したいがその接点がない。

<sup>12</sup> 母数は有効回答数322

<sup>13</sup> 母数は有効回答数145



5 森林づくりにあたっての安全の確保や指導者についてお伺いします

(1) この2年間程度の間で、森林づくり作業中に、3日以上仕事を休まなければならないような怪我をしてしまった方はいましたか

合計 11人 (H9:15人)

(2) 傷害保険などに加入していますか

回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比 (%) <sup>14</sup>	回答数	構成比 (%) <sup>15</sup>
森林ボランティア保険	54	17	27	19
その他の保険	158	49	66	46
未加入	70	22	35	24
その他	22	7	10	7
合計	304	-	138	-

- 複数の保険加入が含まれる。

(3) 緊急時の連絡体制について何か配慮しておられますか

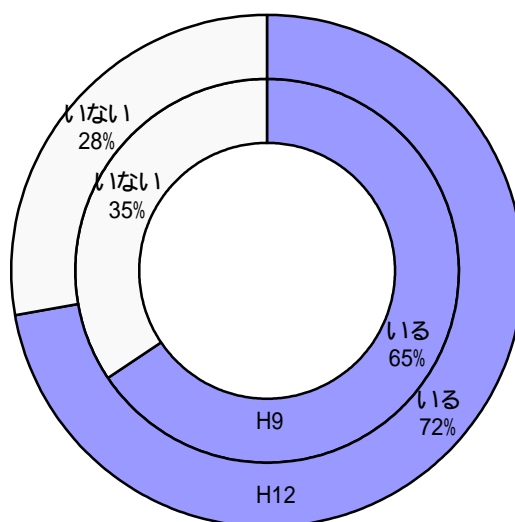
回答	回答数	構成比(%)
配慮している	136	47
配慮していない	142	49
その他	11	4
合計	289	100

<sup>14</sup> 母数は有効回答数322

<sup>15</sup> 母数は有効回答数145

(4) 会員の中には技能面での指導者はいますか

回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
いる	218	72	93	66
いない	84	28	49	35
合計	302	100	142	100



技能指導者の有無

(5) (4) で「いない」とされた方は、どのように対応されていますか

回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比(%) <sup>16</sup>	回答数	構成比(%) <sup>17</sup>
森林所有者の協力	23	27	12	24
森林組合の協力	37	44	21	43
知人等外部の人の協力	21	25	5	10
森林インストラクターの協力	16	19	7	14
その他	34	40	18	37
合計	131	-	63	-

- 複数回答があるため、(4)の数字と一致しない

<sup>16</sup> 母数は(4)で「いない」と答えた84

<sup>17</sup> 母数は(4)で「いない」と答えた49

(6) リーダー養成の研修等へどなたか参加しましたか

回答	回答数	構成比(%)
参加している	177	56
参加していない	139	44
合計	316	100

(7) (6) で「参加している」とされた方は、どのような研修に参加しましたか

回答	回答数	構成比(%)
行政機関の実施する研修	119	56
団体等が実施する研修	81	38
その他	12	6
合計	212	100

(8) 森林づくりの作業にあたっては、安全マニュアル等を使用していますか

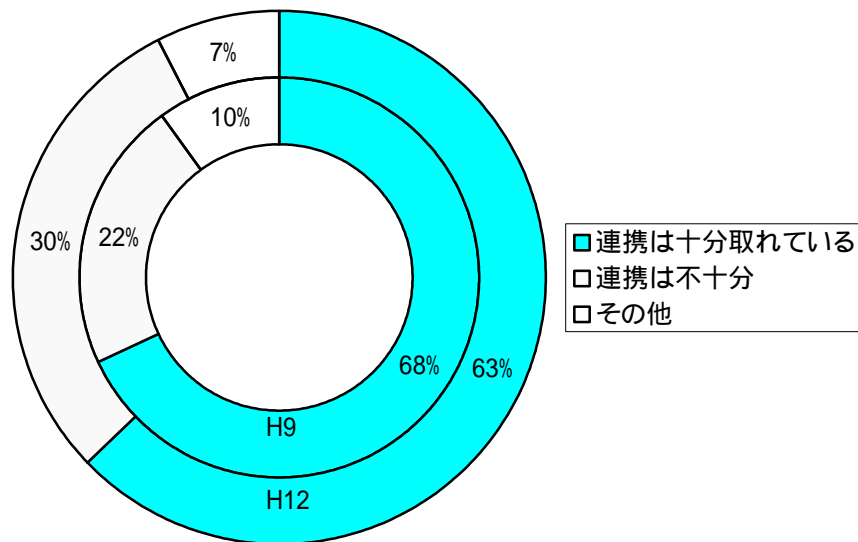
回答	回答数	構成比(%)
行政機関、または他の団体のマニュアル	112	36
独自マニュアル	31	10
使用していない	157	50
その他	13	4
合計	313	100

6 市民活動に対する行政（国・都道府県・市町村）の制度・支援措置についてお伺いします

(1) 現在、行政サイドと連携は取られていますか

回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
連携は十分取れている	193	63	96	68
連携は不十分	92	30	31	22
その他	23	7	14	10
合計	308	100	141	100

複数回答が含まれ、対応部署により異なるとの記載有り。



行政との連携

(2) 今後の行政側との連携についてどのように考えていますか

回答	平成12年		平成9年	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
情報・技術指導の支援を受け入れたい	126	40	61	43
必要に応じて受け入れたい	159	50	56	40
支援は受けない	16	5	10	7
その他	17	5	14	10
合計	318	100	141	100

「その他」：行政の年間スケジュールに合わせるのは無理、必要があれば協力要請、相互の意思疎通うまくできるシステムがあると良い、活動の場を提供して欲しい等。